



<b>2015年4月度</b>	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
<b>【概況】前年同月売上は既存店ベースで+12.9%、全店ベースで+13.5%</b>	
<b>売上増減要素:</b> ①昨年4月は消費税増税前の駆け込み需要の反動があったため、タイヤ・ホイールをはじめ全体的に前年比プラス。②一方で、新車販売台数の減少に伴いナビゲーションやアクセサリーなどの売上低迷は継続。③車検・整備、車買取・販売は反動減の影響以上に売上が増加。	
<b>【商品別】タイヤ・ホイール:</b> 昨年の消費税増税後の売上減少の反動および冬タイヤから夏タイヤへの履き替え需要が順調に発生したことなどにより、前年実績を大幅に上回った。	
<b>カーエレクトロニクス:</b> 新車販売の減少に伴いナビゲーションやETC車載器などの販売は減少したものの、ドライブレコーダーは好調を維持し、数量・金額ともに前年比約2倍に伸長。	
<b>オイル:</b> 販売促進を強化したナショナルブランドのオイルが好調だったことにより、全体でも数量・金額とも前年実績を上回った。 <b>バッテリー:</b> 昨年の反動に加え、ラインナップを一新したPBバッテリーが売上に牽引し、数量・金額ともに前年実績を上回った。	
<b>メンテナンス:</b> 4月前半は全国的に雨天が多くワイパーが好調。 <b>アクセサリー:</b> インテリア関連商品などは好調だったが、車内小物商品などが前年割れ。 <b>カーリペア:</b> 4月後半は天候が回復し洗車用品が好調。	
<b>サービス:</b> 車検・整備は昨年の反動や、車検対象となる台数の増加などにより大幅伸長し、タイヤ交換工賃も伸長。また車検・整備に付随したサービスメニューも好調。車検・整備は全店ベースで台数前年比+47.0%、金額前年比+33.0%。	
<b>車買取・販売:</b> 実施店舗の増加や昨年の反動もあり、小売は新車、中古車ともに前年実績を上回った。業販は買取査定件数の増加に伴い成約台数が伸長し、台数・金額ともに前年実績を大幅に上回った。全店ベースでは台数前年比+62.4%、金額前年比+71.9%。	

<b>2015年5月度</b>	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
<b>【概況】前年同月売上は既存店ベースで+4.3%、全店ベースで+5.0%</b>	
<b>売上増減要素:</b> ①前年に駆け込み需要の反動があったタイヤが販促効果もあり前年比プラス。②新車販売台数減少に伴いナビゲーションやアクセサリーなどの売上は依然として低調。③車検・整備は実施台数向上施策が功奏し好調を維持。④車買取・販売は店舗での取り組みが充実し、反動減以上に売上増加。	
<b>【商品別】タイヤ・ホイール:</b> タイヤは昨年の消費税増税後の売上減少の反動、春の履き替えキャンペーンにより、前年実績を上回った。ホイールは軽自動車の販売台数が減少していることなどにより伸び悩み、前年割れ。	
<b>カーエレクトロニクス:</b> 新車販売の減少に伴いナビゲーションやETC車載器などの売上は減少したものの、据え置き型ナビの数量は前年並み。ドライブレコーダーは金額ベースで前年比2倍以上の伸長。	
<b>オイル:</b> 商品の入れ替えなどによりプライベートブランドのオイルは低調だったが、ナショナルブランドのオイルが好調で、オイル全体で数量・金額とも前年実績を上回った。 <b>バッテリー:</b> ラインナップを一新したPBバッテリーが売上に牽引し、数量・金額ともに前年実績を上回った。	
<b>メンテナンス:</b> オイル販売の好調に伴い、オイルフィルターが好調。 <b>アクセサリー:</b> 天候の影響もあり日除け類は好調だったが、新車販売台数の低迷を受けて車内小物商品などが前年割れ。 <b>カーリペア:</b> 好天が続いたこともあり、洗車用品や清掃用品が好調。	
<b>サービス:</b> タイヤの好調に伴い交換工賃が伸長。また、板金・塗装やコーティングなど物販を伴わないサービスメニューも好調。車検・整備も好調を維持し、全店ベースで台数前年比+8.9%、金額前年比+6.9%。	
<b>車買取・販売:</b> 小売は新車販売では前年割れだったが、中古車は台数・金額ともに前年実績を上回った。業販は店舗での買取査定強化に伴い成約台数が伸長し、台数・金額ともに前年実績を大幅に上回った。全店ベースでは台数前年比+36.5%、金額前年比+30.9%。	

<b>2015年6月度</b>	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
<b>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲2.4%、全店ベースで▲1.6%</b>	
<b>売上増減要素:</b> ①土日祝日数、前年比で1日減。②新車販売台数減少に伴いナビゲーションやアクセサリーなどの売上は依然として低調。③車検・整備は台数向上施策も奏功し好調を維持。④車買取・販売は買取査定を中心に店舗での取り組みが充実し売上増加。	
<b>【商品別】タイヤ・ホイール:</b> タイヤは比較的単価の高いNB商品が好調だったものの、昨年と比べて販売促進を控えたこともあり、PB専売商品など低価格帯の商品が低調で、全体では前年割れ。ホイールは全般的に売上が低調。	
<b>カーエレクトロニクス:</b> ナビゲーションは6月後半より販売施策を強化したものの、新車販売減少の影響もあり台数・金額ともに減少。一方で、後部座席用モニターは好調で、ドライブレコーダーは金額ベースで前年比2倍以上の伸長を維持。	
<b>オイル:</b> 商品の入れ替えなどによりPBオイルの売上が低調だったことなどにより、全体で数量・金額とも前年割れ。 <b>バッテリー:</b> PBバッテリーが売上に牽引し、数量は前年実績を上回ったが、商品のラインナップ一新に伴い販売価格帯を見直したこともあり、金額では前年割れ。	
<b>アクセサリー:</b> 新車販売台数低迷を受けて車内小物、インテリア関連商品などが前年割れ。 <b>カーリペア:</b> 洗車関連商品が低調で、カーリペア全体で前年割れ。	
<b>サービス:</b> 板金・塗装や下回りコーティングなど物販を伴わないサービスメニューが好調。また車検・整備も引き続き好調を維持し、全店ベースで台数前年比+9.6%、金額前年比+7.4%。	
<b>車買取・販売:</b> 小売では新車販売は前年割れだったが、中古車販売が好調で、台数・金額ともに前年実績を大幅に上回った。業販は店舗での買取査定件数の増加に伴い成約台数が大幅に伸長し、台数・金額ともに前年実績を上回った。全店ベースでは台数前年比+17.9%、金額前年比+18.3%。	

<b>2015年7月度</b>	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
<b>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲2.5%、全店ベースで▲1.3%</b>	
<b>売上増減要素:</b> ①天候要因でワイパー、エアコンフィルターなど一部カー用品の売上は伸長。②新車販売台数減少に伴い、ナビゲーションなどの商品は依然として低調。③車検・整備は店舗での予約獲得施策が定着したことなどにより好調を維持。④車買取・販売は買取査定強化が進んだことや中古車販売が好調だったことなどにより売上が増加。	
<b>【商品別】タイヤ・ホイール:</b> タイヤは、比較的高単価な商品が好調だったが、昨年より新聞広告やテレビCMなどを減少させたこともあり、PB専売商品など低価格帯商品の販売数量が減少し、全体では数量・金額ともに前年割れ。ホイールは軽自動車用など小口径サイズを中心に全般的に低調。	
<b>カーエレクトロニクス:</b> 前半に販売施策を強化したものの、ナビゲーションが台数・金額ともに減少。一方、ナビゲーションとの付帯販売を強化している後部座席用モニターは好調で、加えてドライブレコーダーも金額ベースで前年比2倍以上伸長。	
<b>オイル:</b> 売場改編の過程でPB缶オイルの販売が減少したことなどにより、数量・金額とも前年割れ。 <b>バッテリー:</b> 天候などの要因もあり、販売数量は前年実績を上回ったが、PBバッテリーのラインアップ一新に際し、販売価格帯を見直したこともあり、金額では前年割れ。	
<b>メンテナンス:</b> 全体では前年割れだったが、ワイパーやエアコンフィルターは好調。 <b>アクセサリー:</b> 新車販売台数減などに伴い、車内小物や芳香剤、充電器やホルダーなどの携帯関連商品が前年割れ。 <b>カーリペア:</b> 窓ガラス用コート剤などが好調で、全店ベースでは前年実績を上回った。	
<b>サービス:</b> 車検・整備が好調。全店ベースで台数前年比+8.4%、金額前年比+7.2%。板金・塗装やコーティングなど物販を伴わないサービスも好調。	
<b>車買取・販売:</b> 店舗での買取査定強化に伴い、査定件数および成約台数が伸長し、業販が好調。小売は、新車販売は前年割れだったが中古車販売が好調で、台数・金額ともに前年実績を大幅に上回った。全店ベースでは台数前年比+14.6%、金額前年比+16.3%。	

<b>2015年8月度</b>	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
<b>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲1.3%、全店ベースで▲0.3%</b>	
<b>売上増減要素:</b> ①中旬まで全国的に猛暑日が続いた影響でバッテリー、日除けなど一部カー用品の売上が伸長。②新車販売台数の減少に伴いナビゲーションなどの商品の売上減少が継続。③車検・整備は店舗での予約獲得策が定着したことなどにより好調を維持。④車買取・販売は買取査定台数が増加し、加えて中古車販売が好調で売上増加。	
<b>【商品別】タイヤ・ホイール:</b> タイヤは、比較的高単価な商品が好調だったが、PB専売商品など低価格帯商品の販売数量が減少し前年割れ。ホイールは新車販売台数の減少も影響し、軽自動車用など低価格帯商品を中心に低調。	
<b>カーエレクトロニクス:</b> 新車販売台数減少に伴い、ポータブルナビゲーションを中心にナビゲーションの販売不振が継続。ドライブレコーダーは好調を維持し販売単価も上昇。 <b>オイル:</b> PB量り売りオイルやNB缶オイルは好調だったが、全体では若干の前年割れ。	
<b>バッテリー:</b> 厳しい暑さの影響で交換需要が拡大し、数量・金額とも前年実績を上回った。 <b>メンテナンス:</b> 天候の影響で昨年伸長したワイパーの売上は減少したものの、エアコンフィルターは引き続き好調を維持。	
<b>アクセサリー:</b> 厳しい暑さが続き日除け類は好調だったが、新車販売台数の減少も影響し、車内用品などは低調。 <b>カーリペア:</b> 天候の影響で昨年好調だったガラスコート剤などが低調。 <b>カースポーツ:</b> ドレスアップ小物などは低調だったが、ミニバン用を中心に足回り関連商品やマフラーなどが好調。	
<b>サービス:</b> 板金・塗装や手洗い洗車、ガラス修理など物販を伴わないサービスが好調。車検・整備も好調で、全店ベースで台数前年比+8.7%、金額前年比+7.7%。	
<b>車買取・販売:</b> 店舗での買取査定強化により買取成約台数が伸長し業販は好調に推移。小売は中古車販売が好調で、低調な新車販売をカバーした。全店ベースでは台数前年比+10.8%、金額前年比+11.4%。	

<b>2015年9月度</b>	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
<b>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲3.0%、全店ベースで▲2.5%</b>	
<b>売上増減要素:</b> ①全国的に雨天の日が多かった影響でワイパーや窓ガラス用コート剤などの売上が伸長。②昨年9月に販促を強化したナビゲーション、タイヤ、ホイールなどは、今年は販促を行わなかったため売上減少。③車検・整備は店舗での予約獲得策が定着しているが伸びは鈍化。④車買取・販売では、業販は買取成約台数が増加し好調。小売は中古車販売が好調で増加。	
<b>【商品別】タイヤ・ホイール:</b> タイヤは、昨年9月に広告宣伝や販売促進施策を強化した反動もあり、PB専売商品など低価格帯商品を中心に数量・金額とも前年割れ。ホイールは新車販売台数の減少も影響し、軽自動車用などを中心に低調。	
<b>カーエレクトロニクス:</b> 新車販売台数減少の影響や昨年9月に販促施策を強化した反動によりナビゲーションが低調。一方でドライブレコーダーは単価も上昇し、好調を維持。 <b>オイル:</b> 全体では前年割れだが、販売を強化しているPB量り売りオイルやNB缶オイルは好調。	
<b>バッテリー:</b> 数量では前年実績を上回ったものの、PBバッテリーのラインアップ一新による販売価格帯の見直しに伴い、金額では前年実績を下回った。 <b>メンテナンス:</b> 天候の影響でワイパーの売上が大幅伸長。また軽自動車やミニバンなどを中心にルーフボックスなどキャリア関連商品が好調。	
<b>アクセサリー:</b> 新車販売台数の低迷が影響し、ドリンクホルダーなど車内用品が低調。 <b>カーリペア:</b> 天候の影響で窓ガラス用コート剤やクリーナーなどの商品が好調。 <b>カースポーツ:</b> 軽自動車など新車販売台数減少の影響で、ドレスアップ小物類などが低調だったが、LEDバルブなどヘッドライト関連商品が好調。	
<b>サービス:</b> タイヤ交換など物販を伴うサービスは低調だったものの、板金・塗装は二桁以上の大幅伸長。車検・整備は全店ベースで台数前年比▲3.5%、金額前年比+0.3%。	
<b>車買取・販売:</b> 店舗における買取査定強化により買取成約台数が伸長し、業販は好調。小売は、新車販売は低調だったものの、中古車販売が好調で前年実績を上回った。全店ベースでは台数前年比+4.5%、金額前年比+7.6%。	

2015年10月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)

【概況】前年同月売上は既存店ベースで+4.9%、全店ベースで+5.5%

売上増減要素:①昨年同月における売上減少の反動および北海道において降雪があったことによりタイヤ・ホイール、ナビゲーションの売上が回復②車検・整備は店舗での見込み客作りが定着し、台数は前年実績を下回ったが金額で前年実績を上回った

③車買取・販売は買取成約台数の増加に加え、中古車販売が好調で売上増加。

【商品別】**タイヤ・ホイール:**降雪エリアを中心にスタッドレスタイヤが好調で、タイヤ全体の売上が牽引。夏タイヤも前年実績を上回った。また、ホイールはスタッドレスタイヤとのセット販売強化により前年実績を上回った。

**カーエレクトロニクス:**新車販売台数減少の影響があったものの、昨年10月に売上が低迷した反動もあり、ナビゲーションや後部座席用モニターなどの売上が増加。また、ドライブレコーダーは好調を維持。カーエレクトロニクス全体では19カ月ぶりに前年実績を上回った。

**オイル:**販売を強化しているNB缶オイルやPB量り売りオイルが全体の売上が牽引。**メンテナンス:**オイル交換件数の増加に伴い、オイルフィルターが好調。また、軽自動車やミニバンなどを中心に、ルーフボックスなどキャリア関連商品が好調。

**アクセサリ:**好天が続いた影響により日除け類が好調だったが、新車販売台数の低迷などの影響もあり、携帯用充電器など車内アクセサリが低調。**カーリペア:**好天が続いたこともあり、シャンプーやワックスなどが好調。**カースポーツ:**ECサイトからの受注増などによりスポーツシートなどが好調だったが

ドレスアップ小物類などが低調で、全体では若干の前年割れ。**サービス:**タイヤやカーエレクトロニクスなどの取付工賃が好調で、板金・塗装や洗車など物販を伴わないサービスも好調。車検・整備は全店ベースで台数前年比▲1.1%、金額前年比+3.2%。

**車買取・販売:**業販は、店舗での買取査定件数の増加に伴い、買取成約台数が伸長。小売は、好調な中古車販売が全体の売上が牽引し、前年実績を上回った。全店ベースでは台数前年比+17.2%、金額前年比+15.4%。